

長官

副官

課長

課僚

三月廿二日

寺西

堤

其形

お酒は入着立る九千二百号の船
府上申すに、此の船は、伊予守に
在り、由りて、此の船は、送
るべき事あり、此の船は、

上申之通

但横濱製造船所より可受

取書

明治十二年二月廿二日

百三十二

0636

春八月三十三号

かたつ朧丸申出

一かたつ朧丸

紐手控用極幅丸

壹個

智生少南入船定海甚欠金法取方之
号多打運言之入用三年以海方取取山
標之取之百中如中出此如也

明治十五年

長崎海軍少佐

二月十四号

海軍少佐磯邊包義

東海船主少佐日合七中友

海軍少佐伊东祐三啓殿

朧丸壹個味波お少取交云々春日
日
申出候

往入分五而九十三号

百三十三

百三十三



二六六

0638

海軍

糸法行の事務委託船所
至所所若子年其

十一年二月廿三日

海軍省事務局長

海軍少尉佐佐木



川村海軍少尉代理

海軍少尉佐佐木

東四第 四〇七五

0639